

阿智村教育委員会 令和8年5月定例会会議録

○ 会議日時 令和8年5月25日(火) 午後3時

○ 会議場所 阿智村中央公民館 会議室

○ 出席者 教育長：黒柳紀春 教育長職務代理：原 勝人
委 員：熊谷 均 委 員：塚田宏子 委 員：片桐瑞木
【事務局】
教育次長：實原信夫（全体進行）
こども家庭センター長：島岡佐喜子 社会教育係長：中里信之
保育園総園長：渡辺飛武 学校教育係：村田浩一
学校教育専門主事：松澤 徹 学校教育専門主事：川上清宏
学校教育専門主事：佐々木豊 英語教育専門員：両角明浩

1 開会

2 教育長あいさつ

- (1) 部活動の地域展開のためのエンジョイ・スクエア阿智中学校版について
- (2) 開校準備委員会出席教職員への校長による勤務の振り替えについて
- (3) 校務における教職員の児童生徒引率について
- (4) その他

3 議事事項

- (1) 県教育委員会及び市町村教育委員会相互の連絡調整について
 - ・教育長説明
 - ・承認
- (2) 教育委員会関係6月補正予算について
 - ・社会教育係長説明
 - ・承認
- (3) 後援申請
 - ①「第69回長野県母親大会」（第69回長野県母親大会実行委員会）
 - ・学校教育係説明
 - ・承認
 - ②「第40回こどもサマーキャンプ」（一般社団法人 人-自然-総合研究財団）
 - ・学校教育係説明
 - ・承認

4 協議事項

(1) 開校準備委員会の進捗状況について

・松澤学校教育専門主事説明

(教育長)

ご意見等ありましたらお願いします。

(原 勝人 委員)

5月16日に開催された信濃小中学校の佐藤校長先生の講演会の中で、義務教育学校を卒業し高校入学後不登校になっている例を話されました。45分授業や月曜日の全校探究の時間についていくつか紹介いただきましたが、私のような中学校を経てきた者から見ると、小学校を経てきた先生のお考えが信濃小中学校の枠組みを作り出していると私は思いました。決して45分授業にすることや、全校探究時間にすることに異議はありませんが、子どもの興味を引く内容に学校全体が傾いていて、必要な指導や必要なカリキュラムがどこかおろそかになっている部分はないだろうかと校長先生のお話から思ったわけです。良い内容は事実ですが、その裏腹に課題を持っていますので、課題として残っていることは、把握された上でそれを生かしていただきたいと思いました。

(教育長)

5月27日には校長会があります。開校準備委員会の学校教育部会長に中学校長がなっていますので、原委員から改めて発言していただきたいです。

(原 勝人 委員)

承知しました。

(原 勝人 委員)

開校準備委員会のスクールコミュニティ部会に、部員としてご参加された方から意見をいただきましたので、きちんと整理しておきたいと思います。8月8日に部活動の地域展開として文化クラブの活動について、民間活力を活用して地域と協働した新しい学びの場の合同講座を開催するとのことです。あたかも開校準備委員会の議論の中で、もう既にこの合同講座を進めるための意見を求められたようです。

私はスクールコミュニティ部会が、今後きちんと成果を残すために何が大事か考えたときに、学校建設とか急いで進める部会はございますが、じっくり地域の方の意見を吸い上げて、地域コミュニティのあり方を議論していくことが大事だと思います。合同講座を行うにあたり部員に意見を求め、役割も与えること自体がおかしいと思いました。村教育委員会が行う以上はきちんとした議論がなされて、さらにこの計画案がここでも議論されることをお願いしたいです。

(教育長)

そのような意見があることは私どもも承知しています。その後、臨時のスクールコミュニティ部会が開催されていますので、その経緯を説明願います。

(松澤学校教育専門主事)

5月11日に第1回スクールコミュニティ部会を行いました。この日は代田部会長が欠席でしたので、5月18日に臨時の部会を開催しました。代田部会長からは、スクールコミュニティ構想の試行の一つとして、8月8日に中学校で行う合同講座

に、地域や企業の方に協力いただき進めていく話をされました。その合同講座をきっかけに、スクールコミュニティが展開される例として、実際に見てもらって体験してもらう中で、また理解を深めるという流れで取り組みを進めていく。合同講座をきっかけに、スクールコミュニティ構想の今後の検討、議論が部会の中でも進んでいくと思われます。そのような経過であります。

(原 勝人 委員)

先ほど申したように、しっかりした議論があってスタートするべきなのに、先に合同講座の話が出てくることは望ましいことでなく、特に開校準備委員会で丁寧に扱うべきと思います。

(教育長)

私が報告を受けたスクールコミュニティ部会の臨時会では、最初の部会に欠席であった代田部会長から丁寧な説明をして理解していただき、最後は8月8日の活動について、どんな内容を誰が行うか皆で積極的に話し合いができてよかったとの報告を受けています。

(松澤学校教育専門主事)

最初の部会ではスクールコミュニティについて議論をしませんでしたが、代田部長が臨時部会で丁寧に話をした中で、各部員さんには8月8日の活動を理解していただいて進めていく方向になっています。

(教育長)

初めての部会で戸惑う委員の方がいたものですから、臨時会を開催してある程度は理解してもらえたので、これからは通常どおり進んでいくと見ています。

教育委員からこうした発言が出ていることは代田部会長に伝えておきます。また、5月27日の校長会後に各校校長教頭で今後に向けての情報共有をする連絡会を設定してありますので、ご意見を伝えてまいります。

(社会教育係長)

部活動の地域展開の流れと、スクールコミュニティが非常に似た様な話であると思います。その辺りを代田部会長は理解なさって、非常にまとめて総合的に進めてくのかなと思っているところです。部活動の地域展開と、スクールコミュニティとは似ているようなものでありますので、話がちょっと複雑になっているのかと思いました。

(教育長)

確かにそういうところはあり、分かりにくいのかもかもしれません。もう少し丁寧に話をしていくことで皆が理解し承知をしてもらい進めていくことになると思います。

(松澤学校教育専門主事)

スクールコミュニティ構想として、1つ1つの部活動の地域展開を企業や地域がその受け皿として講座を受け持つのが一つ。もう一つは、学校のあり方検討委員会の最終答申に示されている「あち探究学習」の構築として、これはふるさと学習を発展させていくというような形で、先生たちと一緒に実践しながら作り上げていくことになると思っています。お互いにそれぞれ関連してくるところもあるだろうし、互いに発展できればと思います。そこの整理が部員さんに伝わっていないところが

あると思うので、理解できるように提供していく必要があると思います。

(教育長)

これまでのところで、ご意見感想があったらお願いします。特によろしいですか。

(片桐 瑞木 委員)

5月16日に開催された「義務教育学校を知り、理解しよう」の講演会はライブ配信されましたが、Zoomでの参加者はいらっしゃいましたか。

(松澤学校教育専門主事)

7名の方に参加いただきました。講演会の様子は、後日ケーブルテレビで放映する予定です。

5 報告・連絡事項

(1) 各係より

- ① ふるさと学習委員会について (学校教育係)
- ② セキュリティポリシーの改訂について (学校教育係)
- ③ ベネッセ総合学力調査分析について (学校教育係)

(2) 6月定例教育委員会開催日 6月25日(木) 午後1時30分

(3) その他

- ① 西部地区教育委員会連絡協議会総会について (6/2 阿智村)
- ② 第30回 三遠南信教育サミットの開催について (7/17 阿智村)

6 閉 会

(午後4時42分)

教育長・教育委員 署名／捺印